

令和4年2月 定例教育委員会 会議録 要旨

1 日 時

令和4年2月24日（木）

開会 午前9時30分 閉会 午前11時42分

2 場 所

市役所西館 2-6 会議室

3 出席及び欠席委員

出席者 大野教育長 荒牧委員 白木原委員 吉田委員 永野委員 梶原委員

欠席者 飯盛委員

4. 会議出席職員

池田教育部長 江頭学校教育担当部長 高塚教育総務課長 楠田保育幼稚園課長 空閑生涯学習課長 相原文化課長 西教育総務課副課長 松尾保育幼稚園課副課長 福元生涯学習課副課長 山下教育総務課庶務係長

5. 傍聴者

なし

6. 教育長の報告事項

- ・2月のこの時期は令和4年度のスタートに向けて幼稚園、保育園、小学校、中学校、それぞれ卒園や卒業、進級を迎えている節目のつなぎのときでもある。3年度のまとめをして4年度につないでいくという重要な時期。
- ・新型コロナウイルス感染症の状況については、2月に入ってから感染者の数が非常に多い。この第6波というのが、園児や児童・生徒の感染も非常に多く、教育、保育の活動について様々な面に影響を及ぼしている。学年閉鎖や学級閉鎖等も小城市の幼稚園、保育園、認定こども園、小・中学校でも行わなければいけないという状況になっている。
- ・この2年間コロナ禍の中で活動をどうやっていくかということが求めら、さまざまな経験、学習したものを基に今展開をしている。こういう中でも子どもたちや多くの大人の方々が夢や目標を持って、その実現のために活動をしているので、その環境をいかにつくっていくかということが重要。改めて教育、保育の意義や活動の継続性を問われている時期にある。
- ・今月は郡市対抗県内一周駅伝も2月18日に1日開催。小城市チームは10連覇という偉業を達成。走る姿というのは多くの市民の方が元気をもらって活力になるようなもの、明るい話題の一つ。
- ・1日、全体朝礼、経営戦略会議。中林梧竹記念館協議会の2回目、小城市歴史資料館協議会の2回目の協議会を開催。
- ・3日は私立高校の一般入学試験。課長副課長会議と第5回の教育支援委員会
- ・4日は東部管内教育長協議会、県内一周駅伝の結団式中止。
- ・5日、今年度最後の土曜授業。
- ・6日、高田保馬博士をたたえる会中止。
- ・8日、県立高校特別選抜入試。学校運営委員会の小城の給食センターの分中止。書面の決裁17日まで校長面談を随時開催。
- ・同日「さが未来発見塾」のプレゼンテーション。佐賀新聞社が主催となって、地域を知ること

から新しいまちづくりのために高校生の視点から最終的に市長に提案。小城高校の2年生と牛津高校の2年生、5名ずつで10名の生徒が「おぎゅっとぷろじえくと！」という名称の中で7つのプランを提案。

- ・9日に小城式観光ビジョン推進協議会設立総会。文化的な遺産を観光に結びつけ、まちづくりと教育文化の伝承につながるようなものを進めていけたらと個人的には思っている。
- ・10日、市の第46回新型コロナウイルス感染症対策本部会議。東部管内の教育長協議会。
- ・14日、小城市児童生徒安全確保推進会議中止、書面会議。
- ・16日、最後の定例校長会。同日小城地区の安全運転管理者協議会より交通安全の冊子の贈呈。協議会は市の77の事業所で構成。朝の登校の見守りやカーブミラーの清掃等の活動を実施されており、今回、初めて冊子を作って子どもたちに啓発したいということ。
- ・7日は課長副課長会議、東部管内教育長協議会が開催。社会人権・同和教育協議会役員会中止書面開催。
- ・18日は第62回郡市対抗県内一周駅伝大会。小城市10連覇。小城市教育情報化推進協議会（オンラインで開催）主に情報化の担当の先生方、または校長か教頭、それぞれ代表の先生とオンラインを結んで、令和4年から第3次の教育情報化基本計画案の策定に向けて情報共有を行った。GIGAスクール構想の実現に向け、今年度4月から1人1台端末を配布して実践しているが、今回の学年閉鎖や学級閉鎖の中で持ち帰ってオンラインの授業が展開できていることも本当にこの1年間で大分進んできている状況が見られた。
- ・21日に第3回小城市立幼稚園・保育園民営化評価委員会
- ・22日、第2回いじめ問題対策連絡協議会中止、書面開催。
- ・今後の予定。三里の牛尾梅まつり中止。「小城街道ひなまつり」全て中止、展示もなし。
- ・観桜大会中止。
- ・3月8日、9日が県立高校の一般選抜入試。
- ・卒業式11日、中学校と芦刈観瀾校、18日が小学校の卒業式。

【意見・質問】

○C委員

学校では学級閉鎖等もあっているが、授業時間は確保されているのか。

○教育長

授業時数等はコロナ禍でトータルで考えて教育課程を編成しているため、問題なくクリアできている。

○F委員

学級閉鎖あるいは認定こども園等の休園の目安はあるのか。

○学校教育担当部長

まず、学校において学級閉鎖になる場合は、複数に陽性者がいる場合、またはそういう症状がいて、今後拡大するおそれがある場合、校長の判断で学級閉鎖をすることができる。目安として、数日から5日程度となっているので、2人ぐらいのときでも、ほかに欠席者がいたら、校長先生がこのままていどと広がるなと思われた場合は学級閉鎖をしている例もある。

○保育幼稚園課長

保育園、幼稚園に関しては、保健所等の指示により行っている。

○C委員

クラスターや学級閉鎖という報告が出されたときは、教育委員会からも保育園とか学校に様子を見に行かれるのか、電話での対応か。

○学校教育担当部長

学校の現場に行くことは少ない。基本学校のほうが対応されている。例えば、先ほどの授業時間数の話にも絡むが、オンラインをした学校があった。それで、その様子を見るために行った例というのはある。もちろん学校で人手が足りないとか、その対応をする必要があった場合にはこちらのほうからも積極的に関わっていきたくて考えている。

○保育幼稚園課長

保育幼稚園課の場合は、何例かは園に行き詳しく話を聞きに行ったことはある。その時々によって動いている。

○A委員

心配なのは、子どもたちがこのコロナ感染で、いろんなところで教育活動、保育活動が制約されていて、保育園の子どもたちも3歳児以上はマスクをつけさせるとか、学校の中でも音楽や体育やいろんなところで制約されていると思う。給食も、シーンとした状態の中で食べて、かわいそうだなと。そういう、ぴりぴり感が子どもたちにも先生たちにもあるのではないかなと思って、本当に思い切った教育活動ができない現実というか、実際、本当に子どもたちは元気に活動しているのかなと、そういう様子が何か分かるのであれば教えてほしい。

○学校教育担当部長

今年の1月から2月にかけて数が非常に大きくなってきて、学校も今まで以上に感染を広げないための対策をされている。ちょうど中学校とかは卒業式の練習がそろそろ入るところで、本来であれば歌の練習をするところだが、マスクを取ってすると飛沫が飛ぶということで、最後の卒業式なので歌いたいということだけど、なかなかできないような状況で、子どもたちも先生方も心理的には大変苦労されているなという実感はこちらに伝わってきている。

○保育幼稚園課長

保育園、幼稚園に関しては、幼児ということでなかなかマスクもできる子、できない子いると思うが、1月末に小城市内の施設長を集めて、3歳以上については、マスクができる子どもについてはマスクの着用をお願いしている。日々の活動は、保育園、幼稚園についてはやっぱり遊びながら学ぶというところで、通常どおり、マスクを着用しながらだが、できることはしてもらおうと。地域との交流とか、保護者を集めての事業とかはなかなかできていない部分もあり、保護者様もちょっと不安がられているところがあると思うので、できる対策をして、できることはしてくださいということで、今お願いをしているところ。

【結果】

承認

7. 議 事

第1 議決事項

【会議録】

教育委員会の会議録について（公開）

【意見・質問】

なし

【結果】

承認

【議案第 33 号】

令和 4 年度小城市教育の基本方針について

◇教育総務課長が説明

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 25 条第 2 項第 1 号及び小城市教育委員会教育長に対する事務委任規則第 2 条第 1 号の規定に基づき、提出するもの。

令和 4 年度小城市教育の基本方針については、小城市総合計画の後期基本計画に基づいている。

令和 4 年度は 7 つの重点目標として、学校、家庭、地域が一体となって教育を推進する。これら 7 つの重点目標は、来年度、教育委員会の 5 課の全ての目標が含まれている。

【意見・質問】

○C委員

重点目標の 2 番目に、「新しい生活様式を取り入れた安全・安心な居場所づくり」とあるが、この「新しい生活様式」について具体的に説明してほしい。

○教育総務課長

「新しい生活様式」という言葉が出てきたのは、このコロナ禍において、学校生活や保育の現場にも、特に手洗いとか手指消毒とか、あと密接な活動をしないとか、なるべく飛沫が飛ばないようにとか、そういったコロナ対策を通して新たな行動というか、生活が変わっているので、昨年からこういう文言を取り入れているところ。

○E委員

この重点目標の重要度というのは、どれも変わらないとは思いますが、順序性はあるのか。

○教育総務課長

この順序については、基本は基本方針に基づいたところで各課重複するところがある。そういったところを含めて、子育てとか、青少年とか、生涯学習とか、文化とか、重複するところは上手に順序立ててというか、そういったバランスを取りながら表記をしているところ。

【結果】

承認

【議案第 34 号】

小城市生涯学習センター条例施行規則等の一部を改正する規則について

◇生涯学習課長が説明

申請様式の押印見直しにより規則を改正する必要があるため提出するもの。

今回、改正をする教育委員会規則は、第 1 条の小城市生涯学習センター条例施行規則から、第 4 条の小城市運動公園条例施行規則までの 4 規則。

まず、小城市生涯学習センター条例施行規則の様式だが、様式第 1 号から様式第 3 号及び様式第

5号、様式第6号で、申請者の押印を廃止するもの。

次に、第2条の小城市体育館条例施行規則以下、小城市牛津武道館条例施行規則、小城市運動公園条例施行規則の様式だが、それぞれ様式第1号の申請者の押印を廃止するもの。

【結果】

承認

【議案第34号】

小城市重要文化財の指定について

◇文化課長が説明

令和3年12月23日付で、小城市文化財保護審議会へ諮問したことについて、令和4年1月26日付で、別添のとおり答申を受けている。そのため、小城市文化財保護条例第4条に基づき、提出するもの。

小城市重要文化財へ指定する文化財は、今年、発見50年を迎える土生遺跡から出土した木製品85点。

文化財保護審議会において、「国内において初期農耕社会が確立した弥生時代中期の様子を窺い知ることができる貴重な文化財と位置付けられるものであり、永く後世へ継承していくべき考古資料であり、小城市重要文化財として十分価値を有すると認められます。」との答申を受けている。

【結果】

承認

第2 協議事項

【協議第11号】

市長の権限に属する事務の委任について

◇教育総務課長が説明

市町村立学校職員の児童手当に係る事務執行について、地方自治法第180条の2の規定により、別紙のとおり協議するもの。

「移譲する事務については、市長部局で執行する事務となるが、職員に係る扶養手当、住居手当及び通勤手当については、佐賀県公立学校職員給与条例に基づき市教育委員会部局にて既に事務処理を行っており、当該事務についても一体的に取り扱うことで、合理的かつ効率的に事務を行えることから、教育委員会に委任したい。」という協議内容。

以上、ご審議をお願いしたい。

【結果】

了承

第3 報告事項

【報告第48号】

小城市地域交流センター条例施行規則の一部を改正する規則

◇生涯学習課長が説明

様式の押印見直しにより規則を改正したため、報告するもの。

小城市地域交流センター条例施行規則の様式第4号の利用申込者の押印を廃止するもの。

【結果】

了承

【報告第 49 号】

小城市社会教育関係補助金交付要綱及び小城市全国競技大会等出場激励費交付要綱の一部を改正する告示

◇生涯学習課長が説明

様式の押印見直しにより要綱を改正したため報告するもの。

今回改正を行った要綱は、第 1 条の小城市社会教育関係補助金交付要綱及び第 2 条の小城市全国競技大会等出場激励費交付要綱で、まず、小城市社会教育関係補助金交付要綱の様式だが、様式第 1 号の申請者の押印と、様式第 2 号の報告者の押印を廃止したもの。

次に、第 2 条の小城市全国競技大会等出場激励費交付要綱の様式だが、様式第 1 号及び様式第 4 号の申請者の押印を廃止したもの。

【結果】

了承

8. その他

(1) 教育委員会の共催及び名義後援事業について

◇教育総務課庶務係長が説明

①佐賀県さわやかスポーツ・レクリエーション祭「第 26 回佐賀県さわやかスポーツ・レクリエーション祭」後援申請。

②TOSS佐賀「第 10 回教え方セミナーin佐賀」後援申請。

③小城少年少女合唱団「第 28 回小城少年少女合唱団定期発表会」後援申請。

以上、後援 3 件の後援承認。

【結果】

了承

(2) 令和 4 年度小城市育英学生候補者選考委員会の日程について

◇教育総務課長が説明

開催予定日時は、令和 4 年 4 月 12 日火曜日 13 時 15 分から、市役所西館大会議室で行う。

【結果】

了承

(3) 小城市立小・中学校令和 3 年度卒業証書授与式及び令和 4 年度入学式について

◇教育総務課長が説明

卒業式は、3 月 11 日と 3 月 18 日、両日とも金曜日。入学式は、4 月 11 日月曜日と 4 月 12 日火曜日。教育委員の皆様の出席をよろしくお願いしたい。

【結果】

了承

9 次回定例教育委員会開催日程及び場所

◇定例会

【日 時】 3月29日(火) 午前9時30分～

【場 所】 小城市役所 西館2階 大会議室

10 議事【非公開】

第1 議決事項

【会議録】

教育委員会の会議録について(非公開)

【承認】

【議案第36号】

令和4年第1回小城市議会定例会における教育委員会所管議案について

【承認】

【議案第37号】

小城市立小中学校職員の人事異動について

【承認】

第2 報告事項

【報告第50号】

就学援助の認定について

【了承】